

HakuhodoDY holdings

2019年3月期 上期 連結決算概要

2018.11.12

見通しに関する注意事項と会計監査について

この資料に記載されている、当社又は当社グループに関連する業績見通し、計画、方針、経営戦略、目標、予定、将来の数値・数額、事実の認識・評価などといった、将来に関する情報をはじめとする歴史的事実以外のすべての事実は、当社が現在入手している情報に基づく、現時点における予測、期待、想定、計画、認識、評価等を基礎としているものであります。また、見通し・予想数値を算定するためには、過去に確定し正確に認識された事実以外に、見通し・予想を行うために不可欠となる一定の前提（仮定）を使用しています。これらの事実または前提（仮定）については、その性質上、客観的に正確であるという保証も、また将来その通りに実現するという保証もありません。

これらの事実または前提（仮定）が、客観的には不正確であったり将来実現しないこととなりうるリスクや不確定要因は多数ありますが、以下のものが含まれます。

- (1) 広告業界全般に関するリスク（景気変動や取引慣行の変化など広告業界の動向）
- (2) 法規制の改正に関するリスク
- (3) 広告主およびメディア会社に関するリスク（取引先ニーズの変化への的確な対応）
- (4) 競合によるリスク（他の広告会社や新規参入企業等との競合状況）
- (5) 市場構造変化を捉えた事業領域の拡充に関するリスク
- (6) グローバルな事業展開に関するリスク
- (7) 訴訟等に関するリスク

なお、かかるリスクや要因はこれらの事項に限られるものではありません。

本資料内にあります業種別売上高、種目別売上高ならびに主要な子会社の業績概要につきましては、当社独立監査人の監査を受けておりません。

2019年3月期 上期 連結業績

2019年3月期 上期 連結業績 (1)

営業投資有価証券売却益も加わり、上期 営業利益335億円

以下 () 内は、株式会社メルカリ 株式売却の影響 (以下、メルカリの影響) を除いた増減額及び増減 (%)。詳細はP.5

◎ 売上高：6,633億円、前年同期比+8.6% (+6.5%)

・強みである統合マーケティング・ソリューション提供による国内での伸び、営業投資有価証券売却、海外におけるM&Aなど新たな損益取り込み会社の寄与などにより増収。

》業種別売上高：増加業種「外食・各種サービス」「金融・保険」「飲料・嗜好品」
減少業種「自動車・関連品」「出版」「ゲーム・スポーツ・趣味用品」

》種目別売上高：「4マスメディア 計」は、前年同期に好調だったテレビの反動減が大きく減収。
「4マスメディア以外 計」は、インターネットメディアの大きな伸びに加え、マーケティング／プロモーション、クリエイティブが好調に推移し増収。

◎ 売上総利益：1,552億円、前年同期比+323億円、+26.4% (+195億円、+15.9%)

◎ 売上総利益率：23.4%、前年同期比3.3ポイント向上

・メルカリの影響を除いた売上総利益率は21.9%、押し上げ効果は1.5ポイント。
・フィー型ビジネスの割合が高い海外の伸びによる売上総利益率押し上げは1.2ポイント程度。

◎ 販管費：1,217億円、前年同期比+186億円、+18.1% (+184億円、+17.9%)

・中期経営計画推進のための戦略的な費用投下、M&Aに関わる のれん等償却額の増加などにより、メルカリの影響を除いた販管費の増加率は売上総利益の伸びを上回る。

◎ 営業利益：335億円、前年同期比+137億円、+69.4% (+10億円、+5.5%)

・メルカリの影響を除いた営業利益は、売上総利益の増益が販管費の増加を吸収し、10億円の増益。

◎ のれん償却前営業利益：363億円、前年同期比+147億円、+68.0% (+20億円、+9.5%)

◎ M&Aによる増分影響：売上総利益 約+146億円、販管費 (のれん等償却額を含む) 約+133億円、
営業利益 約+12億円

◎ 当期純利益：272億円、前年同期比+152億円、+127.9%

・主要な子会社において、企業年金制度を確定給付から確定拠出に移行したことにより、退職給付制度終了益35億円と退職給付信託返還益162億円を特別利益として計上したこともあり、当期純利益は大幅な増益。

2019年3月期 上期 連結業績 (2)

(単位：百万円)

	第1四半期				第2四半期				上期			
	'18年3月期	'19年3月期	前年同期比		'18年3月期	'19年3月期	前年同期比		'18年3月期	'19年3月期	前年同期比	
			増減額	(%)			増減額	(%)			増減額	(%)
売上高	301,164	323,870	22,706	7.5%	309,780	339,504	29,724	9.6%	610,945	663,375	52,430	8.6%
売上総利益	58,458	79,158	20,699	35.4%	64,418	76,104	11,685	18.1%	122,877	155,262	32,384	26.4%
(売上総利益率)	(19.4%)	(24.4%)	(+5.0%)		(20.8%)	(22.4%)	(+1.6%)		(20.1%)	(23.4%)	(+3.3%)	
販管費	50,638	59,223	8,584	17.0%	52,451	62,525	10,074	19.2%	103,089	121,748	18,659	18.1%
営業利益	7,820	19,935	12,115	154.9%	11,967	13,578	1,610	13.5%	19,788	33,514	13,725	69.4%
(ホ ^レ レーティング・マージン)	(13.4%)	(25.2%)	(+11.8%)		(18.6%)	(17.8%)	(-0.7%)		(16.1%)	(21.6%)	(+5.5%)	
営業外損益	1,025	1,582	556		214	380	166		1,239	1,962	723	
経常利益	8,846	21,517	12,671	143.2%	12,182	13,959	1,777	14.6%	21,028	35,476	14,448	68.7%
特別損益	(31)	3,458	3,490		89	15,178	15,088		58	18,636	18,578	
税引前利益	8,814	24,976	16,161	183.4%	12,271	29,137	16,865	137.4%	21,086	54,113	33,027	156.6%
当期純利益	4,418	9,837	5,418	122.6%	7,529	17,389	9,859	131.0%	11,948	27,226	15,278	127.9%

のれん等償却額	849	1,165	315	37.2%	975	1,638	662	68.0%	1,824	2,803	978	53.6%
のれん償却前営業利益	8,670	21,101	12,430	143.4%	12,943	15,216	2,273	17.6%	21,613	36,317	14,704	68.0%
のれん償却前 ホ ^レ レーティング・マージン	14.8%	26.7%	(+11.8%)		20.1%	20.0%	(-0.1%)		17.6%	23.4%	(+5.8%)	

(ホ^レレーティング・マージン) = 営業利益/売上総利益

1株当たり配当金		13.0円	14.0円									
----------	--	-------	-------	--	--	--	--	--	--	--	--	--

- (注) ① のれん等償却額とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等のこと。
 ② のれん償却前営業利益とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等を除外して算出される営業利益のこと。
 ③ 当期純利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益のこと。

2019年3月期 上期 連結業績 (3)

【連結業績】

【(株)メルカリ株式売却の影響】

【(株)メルカリ株式売却の影響を除く】

(単位：百万円)

	上期				上期				上期			
	'18年3月期	'19年3月期	前年同期比		'18年3月期	'19年3月期	前年同期比		'18年3月期	'19年3月期	前年同期比	
	(実績)	(実績)	増減額	(%)	(実績)	(実績)	増減額	(%)	(実績)	(実績)	増減額	(%)
売上高	610,945	663,375	52,430	8.6%		12,892	12,892		610,945	650,482	39,537	6.5%
売上総利益	122,877	155,262	32,384	26.4%		12,802	12,802		122,877	142,460	19,582	15.9%
(売上総利益率)	(20.1%)	(23.4%)	(+3.3%)			(99.3%)			(20.1%)	(21.9%)	(+1.8%)	
販管費	103,089	121,748	18,659	18.1%		161	161		103,089	121,587	18,497	17.9%
営業利益	19,788	33,514	13,725	69.4%		12,641	12,641		19,788	20,873	1,084	5.5%
(オペレーティング・マージン)	(16.1%)	(21.6%)	(+5.5%)			(98.7%)			(16.1%)	(14.7%)	(-1.5%)	
のれん等償却額	1,824	2,803	978	53.6%		0	0		1,824	2,803	978	53.6%
のれん償却前営業利益	21,613	36,317	14,704	68.0%		12,641	12,641		21,613	23,676	2,063	9.5%
のれん償却前 オペレーティング・マージン	17.6%	23.4%	(+5.8%)			98.7%			17.6%	16.6%	(-1.0%)	

(オペレーティング・マージン) = 営業利益/売上総利益

* ユナイテッド株式会社2018年5月14日および6月11日付開示資料より

2019年3月期 上期 連結業績 (4)

【上期実績と8月7日発表見通しとの差異】

(単位：百万円)

	上期		上期		上期			実績と 8/7見通しとの差異	
	'18年3月期 (実績)	'19年3月期 (8/7発表見通し)	前年同期比		'19年3月期 (実績)	前年同期比		増減額	(%)
			増減額	(%)		増減額	(%)		
売上高	610,945	679,800	68,854	11.3%	663,375	52,430	8.6%	(16,424)	-2.4%
売上総利益	122,877	151,400	28,522	23.2%	155,262	32,384	26.4%	3,862	2.6%
(売上総利益率)	(20.1%)	(22.3%)	(+2.2%)		(23.4%)	(+3.3%)		(+1.1%)	
販管費	103,089	120,200	17,110	16.6%	121,748	18,659	18.1%	1,548	1.3%
営業利益	19,788	31,200	11,411	57.7%	33,514	13,725	69.4%	2,314	7.4%
(オペレーティング・マージン)	(16.1%)	(20.6%)	(+4.5%)		(21.6%)	(+5.5%)		(+1.0%)	
営業外損益	1,239	900	(339)		1,962	723		1,062	
経常利益	21,028	32,100	11,071	52.7%	35,476	14,448	68.7%	3,376	10.5%
特別損益	58	13,500	13,441		18,636	18,578		5,136	
税引前利益	21,086	45,600	24,513	116.3%	54,113	33,027	156.6%	8,513	18.7%
当期純利益	11,948	21,100	9,151	76.6%	27,226	15,278	127.9%	6,126	29.0%
のれん等償却額	1,824	2,750	925	50.7%	2,803	978	53.6%	53	1.9%
のれん償却前営業利益	21,613	33,950	12,336	57.1%	36,317	14,704	68.0%	2,367	7.0%
のれん償却前 オペレーティング・マージン	17.6%	22.4%	(+4.8%)		23.4%	(+5.8%)		(+1.0%)	

(オペレーティング・マージン) = 営業利益 / 売上総利益

- (注) ① のれん等償却額とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等のこと。
 ② のれん償却前営業利益とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等を除外して算出される営業利益のこと。
 ③ 当期純利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益のこと。

地域別の業績（1）

(単位：百万円)		上期			
		'18年3月期	'19年3月期	前年同期比	
				増減額	(%)
日本	売上高	572,314	595,522	23,207	4.1%
	売上総利益	107,998	126,234	18,236	16.9%
	(売上総利益率)	(18.9%)	(21.2%)	(+2.3%)	
	営業利益	26,474	39,840	13,366	50.5%
	(ホ ^レ レーティング・マージン)	(24.5%)	(31.6%)	(+7.0%)	
海外	売上高	42,191	72,046	29,855	70.8%
	売上総利益	16,258	30,231	13,972	85.9%
	(売上総利益率)	(38.5%)	(42.0%)	(+3.4%)	
	営業利益	(236)	771	1,008	-
	(ホ ^レ レーティング・マージン)	(-1.5%)	(2.6%)	(+4.0%)	
計	売上高	614,505	667,568	53,063	8.6%
	売上総利益	124,256	156,465	32,208	25.9%
	営業利益	26,237	40,612	14,374	54.8%
消去 又は 全社	売上高	(3,560)	(4,193)	(633)	
	売上総利益	(1,379)	(1,202)	176	
	営業利益	(6,449)	(7,098)	(649)	
連結	売上高	610,945	663,375	52,430	8.6%
	売上総利益	122,877	155,262	32,384	26.4%
	(売上総利益率)	(20.1%)	(23.4%)	(+3.3%)	
	営業利益	19,788	33,514	13,725	69.4%
	(ホ ^レ レーティング・マージン)	(16.1%)	(21.6%)	(+5.5%)	

■ 日本：メルカリの影響 ■

- ・メルカリの影響を除いた売上高の伸びは+1.8%。
- ・同様に、営業利益は7億円の増益。

■ 海外：売上総利益の動向 ■

海外売上総利益は、kyuの拡大とアジアにおける新規M&Aの寄与により85.9%の伸び。

- ・中華圏は回復基調にある中で、新規M&Aの寄与が大きく、大幅増。
- ・アセアンはタイ、ベトナムなどにおける新規M&Aの寄与が大きく、大幅増。
- ・欧米はkyuの拡大による寄与が大きく、海外全体の売上総利益増分の大半を占める。
- ・全体の為替影響は、2%程度の円高。
なお、アジアは2%程度の円安、欧米は5%程度の円高。

地域別の業績 (2)

(単位：百万円)		第1四半期				第2四半期				上期			
		'18年3月期	'19年3月期	前年同期比		'18年3月期	'19年3月期	前年同期比		'18年3月期	'19年3月期	前年同期比	
				増減額	(%)			増減額	(%)			増減額	(%)
日本	売上高	282,676	297,370	14,693	5.2%	289,637	298,151	8,514	2.9%	572,314	595,522	23,207	4.1%
	売上総利益	51,281	66,222	14,941	29.1%	56,717	60,012	3,294	5.8%	107,998	126,234	18,236	16.9%
	(売上総利益率)	(18.1%)	(22.3%)	(+4.1%)		(19.6%)	(20.1%)	(+0.5%)		(18.9%)	(21.2%)	(+2.3%)	
	営業利益	11,245	23,492	12,247	108.9%	15,228	16,348	1,119	7.4%	26,474	39,840	13,366	50.5%
	(オペレーティング・マージン)	(21.9%)	(35.5%)	(+13.5%)		(26.9%)	(27.2%)	(+0.4%)		(24.5%)	(31.6%)	(+7.0%)	
海外	売上高	20,414	28,195	7,780	38.1%	21,776	43,851	22,074	101.4%	42,191	72,046	29,855	70.8%
	売上総利益	7,770	13,548	5,778	74.4%	8,488	16,682	8,194	96.5%	16,258	30,231	13,972	85.9%
	(売上総利益率)	(38.1%)	(48.1%)	(+10.0%)		(39.0%)	(38.0%)	(-0.9%)		(38.5%)	(42.0%)	(+3.4%)	
	営業利益	(254)	(145)	108	-	17	917	899	-	(236)	771	1,008	-
	(オペレーティング・マージン)	(-3.3%)	(-1.1%)	(+2.2%)		(0.2%)	(5.5%)	(+5.3%)		(-1.5%)	(2.6%)	(+4.0%)	
計	売上高	303,091	325,566	22,474	7.4%	311,413	342,002	30,588	9.8%	614,505	667,568	53,063	8.6%
	売上総利益	59,051	79,771	20,719	35.1%	65,205	76,694	11,488	17.6%	124,256	156,465	32,208	25.9%
	営業利益	10,990	23,347	12,356	112.4%	15,246	17,265	2,018	13.2%	26,237	40,612	14,374	54.8%
消去 又は 全社	売上高	(1,927)	(1,695)	231		(1,633)	(2,498)	(864)		(3,560)	(4,193)	(633)	
	売上総利益	(592)	(612)	(19)		(786)	(590)	196		(1,379)	(1,202)	176	
	営業利益	(3,170)	(3,411)	(241)		(3,279)	(3,686)	(407)		(6,449)	(7,098)	(649)	
連結	売上高	301,164	323,870	22,706	7.5%	309,780	339,504	29,724	9.6%	610,945	663,375	52,430	8.6%
	売上総利益	58,458	79,158	20,699	35.4%	64,418	76,104	11,685	18.1%	122,877	155,262	32,384	26.4%
	(売上総利益率)	(19.4%)	(24.4%)	(+5.0%)		(20.8%)	(22.4%)	(+1.6%)		(20.1%)	(23.4%)	(+3.3%)	
	営業利益	7,820	19,935	12,115	154.9%	11,967	13,578	1,610	13.5%	19,788	33,514	13,725	69.4%
	(オペレーティング・マージン)	(13.4%)	(25.2%)	(+11.8%)		(18.6%)	(17.8%)	(-0.7%)		(16.1%)	(21.6%)	(+5.5%)	

業種別売上高（新集計方法）（1）

（単位：百万円）

	第1四半期			前年同期比			第2四半期			前年同期比			上期		上期		前年同期比	
	'19年3月期	増減額	(%)	'19年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	構成比	'19年3月期	構成比	増減額	(%)						
自動車・関連品	26,890	(212)	-0.8%	29,726	(6,356)	-17.6%	63,184	12.7%	56,616	11.3%	(6,568)	-10.4%						
情報・通信	25,431	(1,933)	-7.1%	28,949	2,274	8.5%	54,039	10.8%	54,380	10.8%	341	0.6%						
飲料・嗜好品	34,747	2,183	6.7%	29,503	326	1.1%	61,740	12.4%	64,250	12.8%	2,510	4.1%						
食品	19,304	(655)	-3.3%	19,495	491	2.6%	38,963	7.8%	38,799	7.7%	(164)	-0.4%						
化粧品・トイレタリー	21,613	1,740	8.8%	17,990	(103)	-0.6%	37,967	7.6%	39,603	7.9%	1,636	4.3%						
金融・保険	15,003	1,880	14.3%	14,986	1,793	13.6%	26,316	5.3%	29,990	6.0%	3,674	14.0%						
交通・レジャー	15,496	937	6.4%	13,251	(166)	-1.2%	27,975	5.6%	28,747	5.7%	771	2.8%						
流通・小売業	11,260	(271)	-2.4%	10,890	276	2.6%	22,146	4.4%	22,150	4.4%	4	0.0%						
不動産・住宅設備	10,460	(1,378)	-11.6%	13,608	1,591	13.2%	23,856	4.8%	24,068	4.8%	213	0.9%						
薬品・医療用品	10,404	(468)	-4.3%	11,636	1,122	10.7%	21,386	4.3%	22,040	4.4%	655	3.1%						
外食・各種サービス	11,988	2,386	24.8%	12,198	1,868	18.1%	19,932	4.0%	24,186	4.8%	4,253	21.3%						
ゲーム・スポーツ・趣味用品	4,680	(494)	-9.6%	5,834	(1,102)	-15.9%	12,110	2.4%	10,514	2.1%	(1,596)	-13.2%						
家庭用品	6,148	88	1.5%	5,755	(836)	-12.7%	12,651	2.5%	11,903	2.4%	(748)	-5.9%						
家電・AV機器	5,015	(115)	-2.2%	5,103	(1,041)	-16.9%	11,274	2.3%	10,118	2.0%	(1,156)	-10.3%						
官公庁・団体	2,183	(120)	-5.2%	2,943	614	26.4%	4,633	0.9%	5,127	1.0%	494	10.7%						
ファッション・アクセサリ	3,426	(1,027)	-23.1%	3,875	378	10.8%	7,951	1.6%	7,302	1.5%	(649)	-8.2%						
出版	3,546	(1,192)	-25.2%	3,851	(500)	-11.5%	9,090	1.8%	7,398	1.5%	(1,692)	-18.6%						
エネルギー・素材・機械	3,511	(374)	-9.6%	4,640	1,175	33.9%	7,350	1.5%	8,151	1.6%	801	10.9%						
教育・医療サービス・宗教	3,625	344	10.5%	2,837	(218)	-7.1%	6,335	1.3%	6,462	1.3%	126	2.0%						
精密機器・事務用品	1,526	210	16.0%	1,527	(18)	-1.1%	2,860	0.6%	3,053	0.6%	193	6.7%						
案内・その他	13,191	(485)	-3.5%	13,683	(328)	-2.3%	27,686	5.5%	26,874	5.4%	(812)	-2.9%						
上記業種計	249,446	1,043	0.4%	252,283	1,241	0.5%	499,445	100.0%	501,729	100.0%	2,284	0.5%						
上記業種以外計	74,425	21,663	41.1%	87,222	28,483	48.5%	111,501		161,646		50,146	45.0%						
合計	323,870	22,706	7.5%	339,504	29,724	9.6%	610,945		663,375		52,430	8.6%						

注① 業種別売上高での「上記業種計」と種目別売上高での「上記種目計」との金額が同額となっております。

これは、グループ会社の一部において、現在、売上高を種目別に区分できるものの、業種別に区分できない会社があるためです。

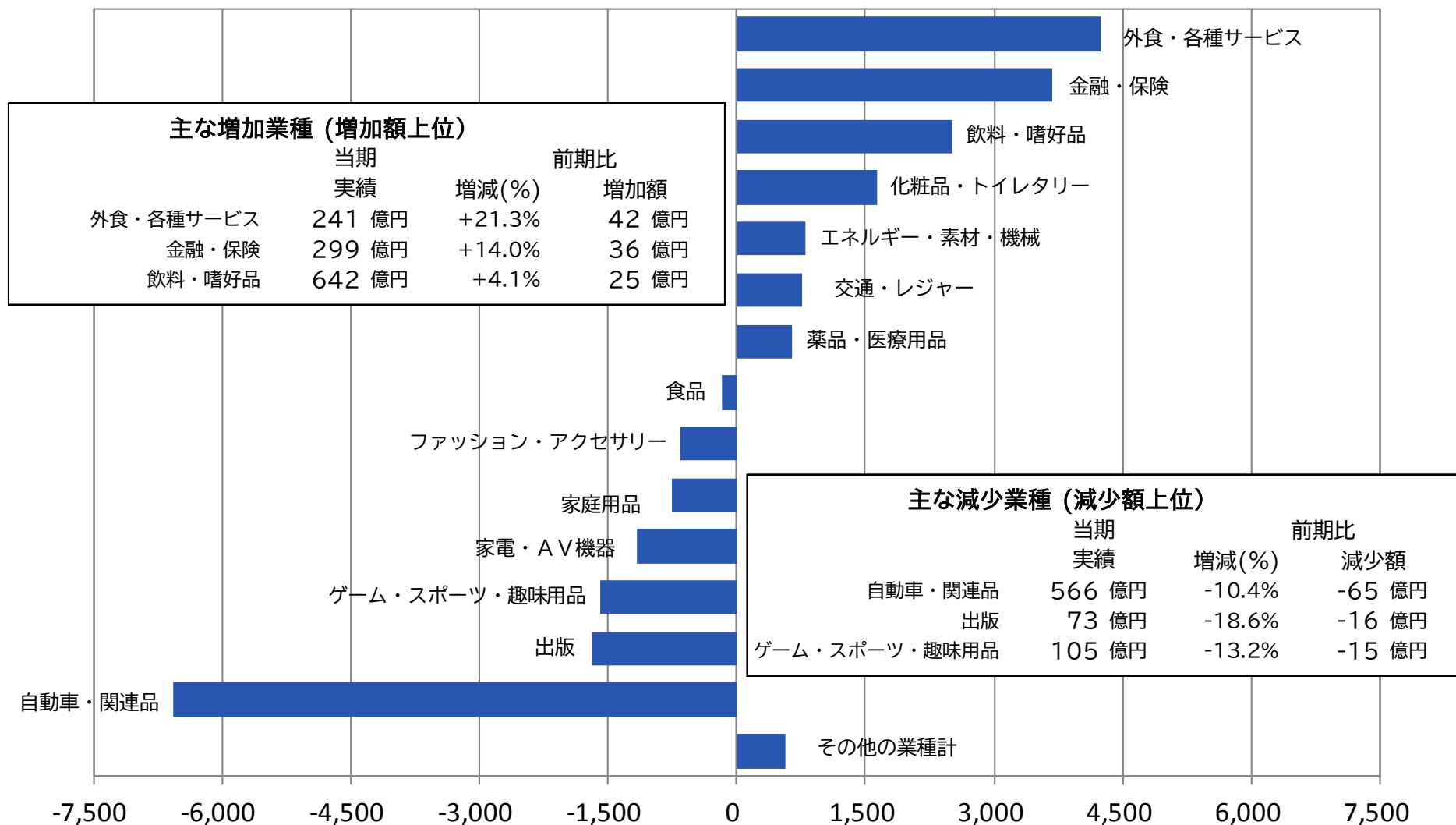
それらの会社の売上高は、種目別売上高において各種目別に集計しておりますが、業種別売上高においては業種別に集計していません。

注② 上記は、「上記業種以外計」「案内・その他」を除いて、2018年3月期通期における業種別売上高上位の金額の順に並べております。

業種別売上高（新集計方法）（2）

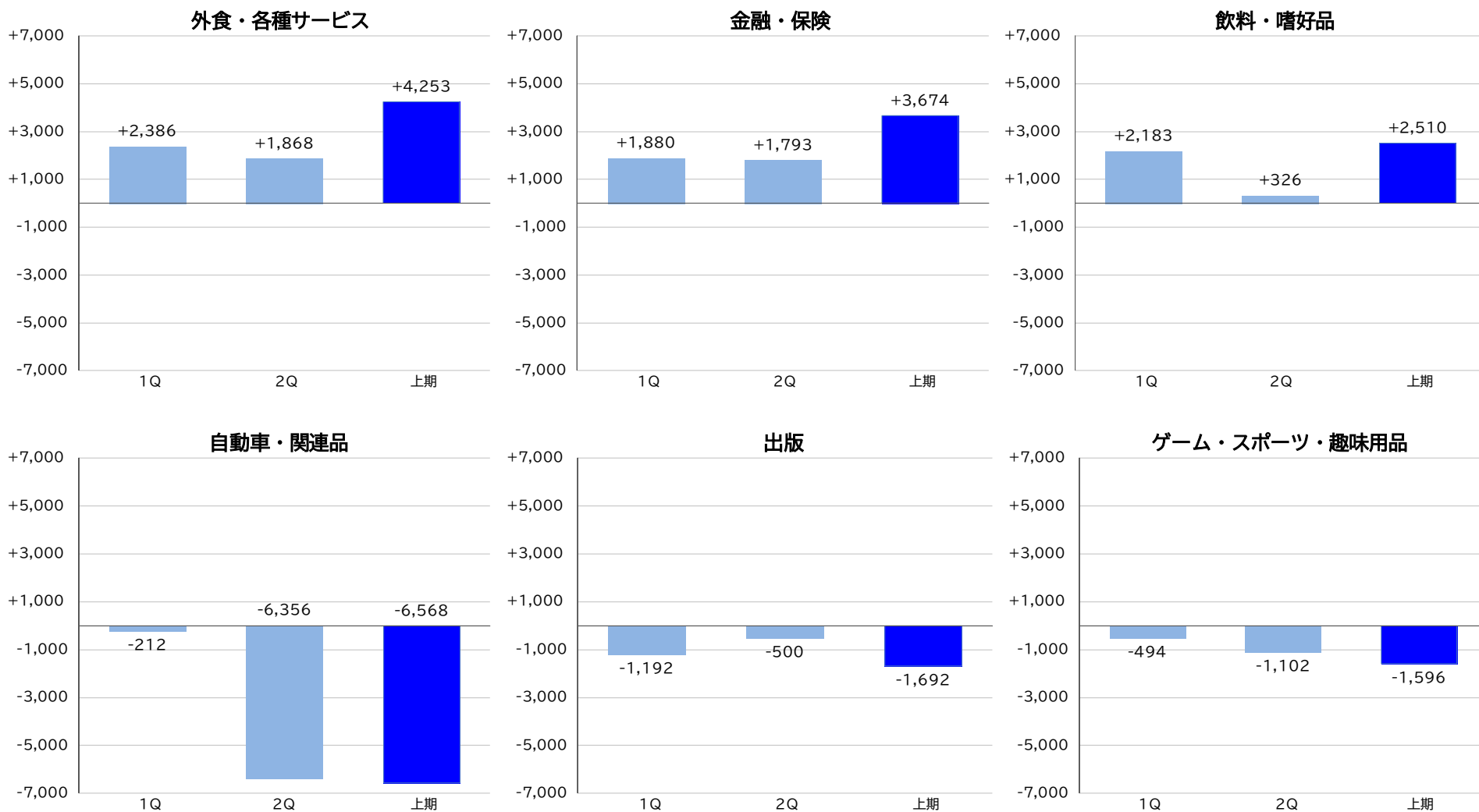
2019年3月期 上期 前年同期比増減額

（単位：百万円）



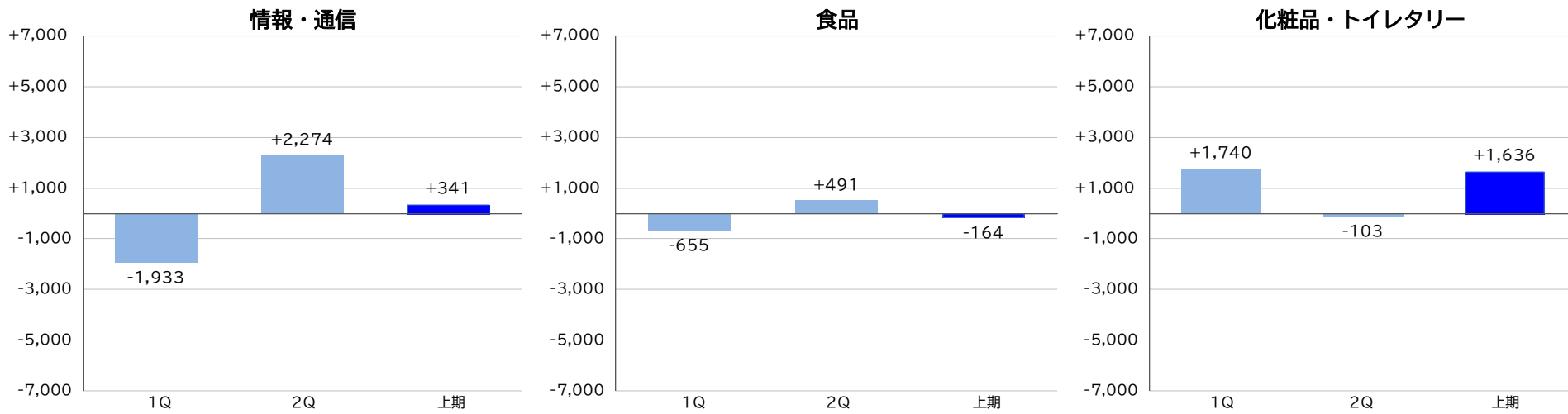
業種別売上高（新集計方法）（3）

四半期別 前年同期比 増減額推移①（通期 増加額/減少額 上位各3業種）（単位：百万円）



業種別売上高（新集計方法）（4）

四半期別 前年同期比 増減額推移②（その他主要業種）（単位：百万円）



業種別売上高（新集計方法）（5）

【参考：新集計方法による2018年3月期 実績】

(単位：百万円)

	第1四半期			前年同期比			第2四半期			前年同期比			第3四半期			前年同期比			第4四半期			前年同期比			通期			前年同期比		
	'18年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	増減額	(%)
自動車・関連品	27,102	2,569	10.5%	36,082	4,590	14.6%	38,334	5,219	15.8%	37,579	(301)	-0.8%	139,097	12,077	9.5%															
情報・通信	27,364	1,502	5.8%	26,675	1,859	7.5%	36,831	1,531	4.3%	34,432	2,000	6.2%	125,302	6,892	5.8%															
飲料・嗜好品	32,563	1,112	3.5%	29,177	(1,377)	-4.5%	25,813	(3,252)	-11.2%	30,857	(211)	-0.7%	118,410	(3,728)	-3.1%															
食品	19,959	(136)	-0.7%	19,004	(649)	-3.3%	21,064	1,344	6.8%	20,940	(123)	-0.6%	80,967	436	0.5%															
化粧品・トイレタリー	19,873	241	1.2%	18,094	65	0.4%	22,126	707	3.3%	19,075	1,559	8.9%	79,167	2,572	3.4%															
金融・保険	13,123	702	5.7%	13,193	(473)	-3.5%	16,132	1,204	8.1%	25,197	7,486	42.3%	67,645	8,920	15.2%															
交通・レジャー	14,558	2,276	18.5%	13,417	1,842	15.9%	17,555	3,545	25.3%	18,901	3,659	24.0%	64,431	11,322	21.3%															
流通・小売業	11,531	(1,827)	-13.7%	10,615	(2,212)	-17.2%	13,769	(2,096)	-13.2%	12,596	(3,940)	-23.8%	48,510	(10,075)	-17.2%															
不動産・住宅設備	11,839	2,425	25.8%	12,017	944	8.5%	10,078	(114)	-1.1%	14,251	(472)	-3.2%	48,184	2,782	6.1%															
薬品・医療用品	10,872	(816)	-7.0%	10,514	(363)	-3.3%	13,019	(274)	-2.1%	12,415	1,618	15.0%	46,821	166	0.4%															
外食・各種サービス	9,602	2,370	32.8%	10,330	1,544	17.6%	11,465	2,228	24.1%	13,397	2,177	19.4%	44,794	8,320	22.8%															
ゲーム・スポーツ・趣味用品	5,175	259	5.3%	6,936	3,081	79.9%	7,966	3,019	61.0%	6,394	1,988	45.1%	26,470	8,346	46.1%															
家庭用品	6,060	1,537	34.0%	6,591	(192)	-2.8%	7,518	722	10.6%	5,339	262	5.2%	25,508	2,329	10.0%															
家電・AV機器	5,130	(223)	-4.2%	6,144	528	9.4%	6,710	(659)	-8.9%	7,306	614	9.2%	25,290	259	1.0%															
官公庁・団体	2,304	(757)	-24.7%	2,329	(1,998)	-46.2%	5,106	2,631	106.3%	8,563	2,077	32.0%	18,302	1,954	11.9%															
ファッション・アクセサリー	4,453	538	13.7%	3,497	(271)	-7.2%	5,654	310	5.8%	4,361	(737)	-14.5%	17,965	(160)	-0.9%															
出版	4,739	1,174	32.9%	4,351	56	1.3%	4,038	(267)	-6.2%	4,453	(1,203)	-21.3%	17,582	(240)	-1.3%															
エネルギー・素材・機械	3,885	1,276	48.9%	3,465	311	9.9%	3,634	620	20.6%	5,467	(130)	-2.3%	16,451	2,077	14.5%															
教育・医療サービス・宗教	3,281	441	15.5%	3,054	331	12.1%	3,159	853	37.0%	5,234	(460)	-8.1%	14,729	1,165	8.6%															
精密機器・事務用品	1,315	18	1.4%	1,545	(425)	-21.6%	2,421	(122)	-4.8%	3,719	(467)	-11.2%	9,000	(996)	-10.0%															
案内・その他	13,675	1,406	11.5%	14,011	473	3.5%	15,095	484	3.3%	14,058	369	2.7%	56,839	2,732	5.0%															
上記業種 計	248,403	16,087	6.9%	251,042	7,663	3.1%	287,487	17,634	6.5%	304,535	15,765	5.5%	1,091,466	57,149	5.5%															
上記業種以外 計	52,762	5,969	12.8%	58,739	7,677	15.0%	60,086	5,750	10.6%	71,978	3,010	4.4%	243,565	22,406	10.1%															
合計	301,164	22,056	7.9%	309,780	15,340	5.2%	347,572	23,384	7.2%	376,512	18,775	5.2%	1,335,030	79,555	6.3%															

種目別売上高

(単位：百万円)

	第1四半期	前年同期比		第2四半期	前年同期比		上期		上期		前年同期比	
	'19年3月期	増減額	(%)	'19年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	構成比	'19年3月期	構成比	増減額	(%)
新聞	10,603	(2,083)	-16.4%	10,667	(1,100)	-9.3%	24,452	4.5%	21,270	3.9%	(3,182)	-13.0%
雑誌	4,042	(605)	-13.0%	4,560	(512)	-10.1%	9,719	1.8%	8,602	1.6%	(1,117)	-11.5%
ラジオ	3,235	(4)	-0.1%	3,337	55	1.7%	6,522	1.2%	6,572	1.2%	51	0.8%
テレビ	103,840	(4,488)	-4.1%	103,010	(316)	-0.3%	211,654	39.3%	206,850	37.8%	(4,804)	-2.3%
4マスメディア 計	121,720	(7,180)	-5.6%	121,574	(1,873)	-1.5%	252,347	46.9%	243,294	44.4%	(9,053)	-3.6%
インターネットメディア	54,909	9,994	22.2%	50,907	5,596	12.4%	90,226	16.8%	105,816	19.3%	15,590	17.3%
アウトドアメディア	9,451	(1,540)	-14.0%	8,733	(881)	-9.2%	20,606	3.8%	18,185	3.3%	(2,421)	-11.7%
クリエイティブ	29,486	330	1.1%	32,914	1,506	4.8%	60,564	11.3%	62,399	11.4%	1,835	3.0%
マーケティング/プロモーション	51,031	2,826	5.9%	55,719	469	0.8%	103,454	19.2%	106,750	19.5%	3,295	3.2%
その他(コンテンツ等)	4,971	(277)	-5.3%	5,936	497	9.1%	10,687	2.0%	10,906	2.0%	219	2.1%
4マスメディア以外 計	149,847	11,333	8.2%	154,208	7,186	4.9%	285,537	53.1%	304,056	55.6%	18,519	6.5%
上記種目 計	271,568	4,153	1.6%	275,782	5,313	2.0%	537,884	100.0%	547,350	100.0%	9,466	1.8%
(株)メルカリ株式売却の影響	12,892	12,892		0	0		0		12,892		12,892	
その他 計	39,410	5,660	16.8%	63,722	24,411	62.1%	73,061		103,133		30,072	41.2%
合計	323,870	22,706	7.5%	339,504	29,724	9.6%	610,945		663,375		52,430	8.6%

◎「4マスメディア 計」は、前年同期に好調だったテレビの反動減が大きく減収。

◎「4マスメディア以外 計」は、インターネットメディアの大きな伸びに加え、マーケティング/プロモーション、クリエイティブが好調に推移し増収。

◎第1四半期のインターネットメディアから(株)メルカリ株式売却の影響を除いた。

(注) 種目別売上高での「上記 種目 計」と業種別売上高での「上記 業種 計」の金額が同額となっております。

これは、グループ会社の一部において、現在、売上高を種目別に区分できるものの、業種別に区分できない会社があるためです。

それらの会社の売上高は、種目別売上高において各種目別に集計しておりますが、業種別売上高においては業種別に集計しておりません。

販管費の増減（1）

（単位：百万円）

	第1四半期		前年同期比		第2四半期		前年同期比		上期		前年同期比	
	'18年3月期	'19年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	'19年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	'19年3月期	増減額	(%)
人件費	34,113	40,016	5,903	17.3%	35,256	41,218	5,961	16.9%	69,370	81,235	11,864	17.1%
その他経費 合計	16,525	19,206	2,681	16.2%	17,194	21,306	4,112	23.9%	33,719	40,513	6,794	20.1%
賃借料	3,613	3,990	376	10.4%	3,506	4,088	582	16.6%	7,120	8,078	958	13.5%
減価償却費	806	1,149	342	42.5%	968	1,201	232	24.0%	1,775	2,350	575	32.4%
のれん等償却額	849	1,165	315	37.2%	975	1,638	662	68.0%	1,824	2,803	978	53.6%
その他	11,254	12,901	1,646	14.6%	11,743	14,378	2,634	22.4%	22,998	27,280	4,281	18.6%
販管費 合計	50,638	59,223	8,584	17.0%	52,451	62,525	10,074	19.2%	103,089	121,748	18,659	18.1%

（注）① のれん等償却額とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等のこと。

【戦略的な費用投下、M&Aに関わるのれん等償却額増で販管費増加】

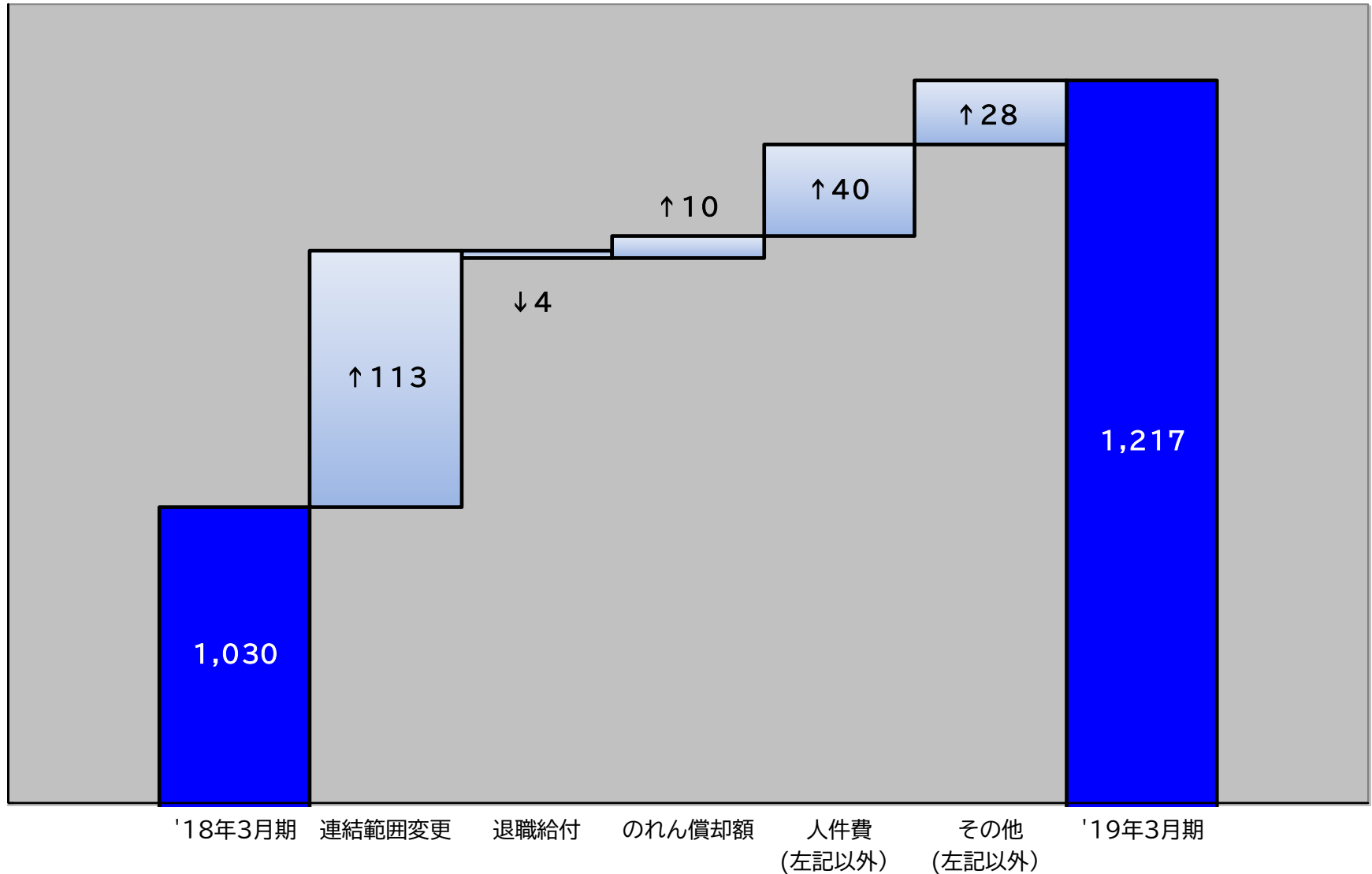
◎ 連結範囲異動（新たに損益を取り込んだM&Aや新規設立会社等）による費用増は、約113億円。

◎ 連結範囲異動の影響を除いた販管費は、前年同期比+7.2%。

販管費の増減（２）

2019年3月期 上期 販管費 増減要因

(単位：億円)



営業外損益および特別損益の増減

(単位：百万円)

	第1四半期		前年同期比		第2四半期		前年同期比		上期		前年同期比	
	'18年3月期	'19年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	'19年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	'19年3月期	増減額	(%)
営業外収益	1,251	1,674	423	33.9%	351	553	202	57.5%	1,602	2,228	625	39.1%
営業外費用	225	92	(132)	-58.9%	137	173	35	-	362	265	(97)	-26.7%
営業外損益	1,025	1,582	556	54.3%	214	380	166	77.7%	1,239	1,962	723	58.3%

◎ 金融収支（受取利息-支払利息）：	'18年3月期	+17 百万円	'19年3月期	+17 百万円	前年同期比	0 百万円減
◎ 受取配当金：	'18年3月期	1,002 百万円	'19年3月期	915 百万円	前年同期比	87 百万円減
◎ 持分法による投資損益：	'18年3月期	-101 百万円	'19年3月期	83 百万円	前年同期比	184 百万円増
◎ 投資事業組合運用益：	'18年3月期	134 百万円	'19年3月期	817 百万円	前年同期比	683 百万円増

(単位：百万円)

	第1四半期		前年同期比		第2四半期		前年同期比		上期		前年同期比	
	'18年3月期	'19年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	'19年3月期	増減額	(%)	'18年3月期	'19年3月期	増減額	(%)
特別利益	98	3,928	3,830		385	16,818	16,433		483	20,746	20,263	
特別損失	129	469	340		295	1,640	1,344		425	2,110	1,684	
特別損益	(31)	3,458	3,490		89	15,178	15,088		58	18,636	18,578	

◎ 投資有価証券売却益：	'18年3月期	0 百万円	'19年3月期	553 百万円	前年同期比	553 百万円増
◎ 関係会社株式売却益：	'18年3月期	380 百万円	'19年3月期	160 百万円	前年同期比	-219 百万円増
◎ 退職給付制度終了益：	'18年3月期	- 百万円	'19年3月期	3,564 百万円	前年同期比	
◎ 退職給付信託返還益：	'18年3月期	- 百万円	'19年3月期	16,232 百万円	前年同期比	
◎ 投資有価証券評価損：	'18年3月期	41 百万円	'19年3月期	174 百万円	前年同期比	132 百万円増
◎ 自己新株予約権消却損：	'18年3月期	- 百万円	'19年3月期	1,374 百万円	前年同期比	

連結貸借対照表

(単位：百万円)

(単位：百万円)

	2018年3月末		2018年9月末		前期末比		2017年9月末	
	金額	構成比	金額	構成比	増減額	(%)	金額	構成比
流動資産	538,905	67.5%	525,024	63.8%	(13,881)	-2.6%	462,569	67.8%
固定資産	259,230	32.5%	298,202	36.2%	38,972	15.0%	219,919	32.2%
資産合計	798,135	100.0%	823,227	100.0%	25,091	3.1%	682,488	100.0%
流動負債	390,851	49.0%	430,588	52.3%	39,736	10.2%	301,017	44.1%
固定負債	39,916	5.0%	66,675	8.1%	26,759	67.0%	39,569	5.8%
負債合計	430,768	54.0%	497,264	60.4%	66,496	15.4%	340,587	49.9%
株主資本	282,439	35.4%	218,743	26.6%	(63,696)	-22.6%	269,565	39.5%
その他の包括利益累計額	60,679	7.6%	72,851	8.9%	12,172	20.1%	50,414	7.4%
新株予約権	454	0.0%	257	0.0%	(197)	-43.3%	390	0.1%
非支配株主持分	23,793	3.0%	34,109	4.1%	10,315	43.4%	21,530	3.1%
純資産 合計	367,367	46.0%	325,962	39.6%	(41,404)	-11.3%	341,901	50.1%
負債純資産合計	798,135	100.0%	823,227	100.0%	25,091	3.1%	682,488	100.0%

◎ 現金及び預金+有価証券（流動資産）：	'18年3月末	1,507 億円	'18年9月末	1,596 億円	89 億円増加。
◎ 受取手形及び売掛金：	'18年3月末	3,380 億円	'18年9月末	3,095 億円	285 億円減少。
◎ 投資有価証券：	'18年3月末	1,198 億円	'18年9月末	1,831 億円	633 億円増加。
◎ のれん+無形資産(PPA)：	'18年3月末	355 億円	'18年9月末	387 億円	32 億円増加。
◎ 支払手形及び買掛金：	'18年3月末	2,977 億円	'18年9月末	2,641 億円	335 億円減少。
◎ 長・短借入金：	'18年3月末	99 億円	'18年9月末	1,023 億円	924 億円増加。

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	上期		前年同期比 増減額
	'18年3月期	'19年3月期	
営業活動によるキャッシュ・フロー	(10,665)	(2,474)	8,191
投資活動によるキャッシュ・フロー	(3,638)	(9,313)	(5,675)
財務活動によるキャッシュ・フロー	(8,571)	(19,569)	(10,997)
現金及び現金同等物に係る換算差額	(561)	(592)	(30)
現金及び現金同等物の増減額（減少）	(23,437)	(31,949)	(8,512)
現金及び現金同等物の期首残高	146,688	143,850	(2,837)
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	0	438	438
現金及び現金同等物の期末残高	123,250	112,338	(10,911)

【参考(1)：減価償却費及び固定資産の取得】

減価償却費	2,574	3,034	460
有形固定資産の取得による支出	(1,457)	(3,051)	(1,594)
無形固定資産の取得による支出	(1,304)	(1,898)	(593)
固定資産の取得 計	(2,762)	(4,949)	(2,187)

【参考(2)：上記以外の主な当期の項目】

<営業活動によるキャッシュ・フロー>

税引前利益 +541億円、のれん等償却額 +28億円、売上債権 減少 +360億円、仕入債務 減少 -419億円、たな卸資産 増加 -29億円、法人税等 支払 -104億円、賞与引当金 減少 -159億円

<投資活動によるキャッシュ・フロー>

連結範囲変更を伴う子会社株式の取得 -46億円、子会社株式及び出資金の取得 -15億円

<財務活動によるキャッシュ・フロー>

配当金支払 -48億円、非支配株主への配当金支払 -9億円、連結範囲変更を伴わない子会社株式の取得 -1,048億円、短期借入金 増減額 +925億円

主要な子会社の業績概要

(単位：百万円)

	上期		前年同期比	
	'18年3月期	'19年3月期	増減額	(%)
博報堂（連結）				
売上高	429,422	445,068	15,645	3.6%
経常利益	14,114	17,184	3,069	21.8%
当期純利益	8,925	22,489	13,563	152.0%
大広（連結）				
売上高	79,323	76,602	(2,721)	-3.4%
経常利益	1,688	1,125	(562)	-33.3%
当期純利益	1,080	784	(295)	-27.3%
読売広告社（連結）				
売上高	34,848	34,515	(333)	-1.0%
経常利益	557	552	(4)	-0.9%
当期純利益	341	355	14	4.1%

◎売上高は、前年同期比+156億円（+3.6%）の増収。

増加業種：「外食・各種サービス」「金融・保険」

減少業種：「自動車・関連品」「ゲーム・スポーツ・趣味用品」

◎博報堂単体の堅調な伸びとアジアにおける新規M&Aの寄与で増収。

◎売上総利益の向上により経常利益は増益。また、年金制度変更で特別利益の計上があり、当期純利益は大幅増益。

◎売上高は、前年同期比-27億円（-3.4%）の減収。

増加業種：「金融・保険」「食品」

減少業種：「案内・その他」「飲料・嗜好品」

◎前年同期に大きく伸びた得意先の反動減などもあり減収。

◎売上総利益率は向上したが、販管費増が大きく、経常利益、当期純利益とも大幅な減益。

◎売上高は、前年同期比-3億円（-1.0%）の減収。

増加業種：「飲料・嗜好品」「エネルギー・素材・機械」

減少業種：「自動車・関連品」「不動産・住宅設備」

◎減収となるも、売上総利益率の向上で売上総利益は増益となり、販管費コントロールで経常利益は微減、当期純利益は増益。

*博報堂、大広、読売広告社の各社の連結数値は社内管理上の集計数値で、個々に監査を受けておりません。

*当期純利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益のこと。

2019年3月期 連結業績見通し

2019年3月期 連結業績見通し（1）

- ◎ 上期の低調な国内広告市場の動きから、通期の国内広告市場の見通しを変更。
（+2%程度 ⇒ +1%程度）
- ◎ 上期の実績を踏まえ、通期の連結売上高を下方修正。
- ◎ 連結売上高は下方修正したが、売上総利益率の向上と販管費コントロールの徹底によって、営業利益見通しはこれまでの見通しを達成できると見ている。
- ◎ 営業外損益と特別損益については、上期実績に基づいて見直しを行った結果、経常利益と当期純利益を上方修正。

2019年3月期 連結業績見通し (2)

2018年11月9日現在

(単位：百万円)

	上期				下期				通期			
	'18年3月期 (実績)	'19年3月期 (実績)	前年同期比		'18年3月期 (実績)	'19年3月期 (見通し)	前年同期比		'18年3月期 (実績)	'19年3月期 (見通し)	前年同期比	
			増減額	(%)			増減額	(%)			増減額	(%)
売上高	610,945	663,375	52,430	8.6%	724,085	790,624	66,539	9.2%	1,335,030	1,454,000	118,969	8.9%
売上総利益	122,877	155,262	32,384	26.4%	149,457	168,437	18,979	12.7%	272,335	323,700	51,364	18.9%
(売上総利益率)	(20.1%)	(23.4%)	(+3.3%)		(20.6%)	(21.3%)	(+0.7%)		(20.4%)	(22.3%)	(+1.9%)	
販管費	103,089	121,748	18,659	18.1%	117,057	136,351	19,293	16.5%	220,147	258,100	37,952	17.2%
営業利益	19,788	33,514	13,725	69.4%	32,399	32,085	(313)	-1.0%	52,187	65,600	13,412	25.7%
(オ ^レ ・マ ^ジ ン)	(16.1%)	(21.6%)	(+5.5%)		(21.7%)	(19.0%)	(-2.6%)		(19.2%)	(20.3%)	(+1.1%)	
営業外損益	1,239	1,962	723		936	1,037	100		2,176	3,000	823	
経常利益	21,028	35,476	14,448	68.7%	33,335	33,123	(212)	-0.6%	54,364	68,600	14,235	26.2%
特別損益	58	18,636	18,578		(3,793)	(1,536)	2,257		(3,735)	17,100	20,835	
税引前利益	21,086	54,113	33,027	156.6%	29,542	31,586	2,044	6.9%	50,628	85,700	35,071	69.3%
当期純利益	11,948	27,226	15,278	127.9%	17,886	20,473	2,586	14.5%	29,834	47,700	17,865	59.9%
1株当たり配当金	13.0円	14.0円			13.0円	14.0円			26.0円	28.0円		

(オ^レ・マ^ジン) = 営業利益/売上総利益

のれん等償却額	1,824	2,803	978	53.6%	1,790	3,896	2,105	117.6%	3,615	6,700	3,084	85.3%
のれん償却前営業利益	21,613	36,317	14,704	68.0%	34,190	35,982	1,792	5.2%	55,803	72,300	16,496	29.6%
のれん償却前 オ ^レ ・マ ^ジ ン	17.6%	23.4%	(+5.8%)		22.9%	21.4%	(-1.5%)		20.5%	22.3%	(+1.8%)	

- (注) ① のれん等償却額とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等のこと。
 ② のれん償却前営業利益とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等を除外して算出される営業利益のこと。
 ③ 当期純利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益のこと。

2019年3月期 連結業績見通し (3)

【通期 連結業績見通し (6月11日発表見通しとの比較)】

(単位:百万円)

	通期		通期			通期			新たな見通しと 6月11日発表見通し との差異	
	'18年3月期 (実績)		'19年3月期 (6/11発表見通し)	前年同期比		'19年3月期 (11/9発表見通し)	前年同期比		増減額	(%)
				増減額	(%)		増減額	(%)		
売上高	1,335,030		1,470,800	135,769	10.2%	1,454,000	118,969	8.9%	(16,800)	-1.1%
売上総利益	272,335		320,700	48,364	17.8%	323,700	51,364	18.9%	3,000	0.9%
(売上総利益率)	(20.4%)		(21.8%)	(+1.4%)		(22.3%)	(+1.9%)		(+0.5%)	
販管費	220,147		255,100	34,952	15.9%	258,100	37,952	17.2%	3,000	1.2%
営業利益	52,187		65,600	13,412	25.7%	65,600	13,412	25.7%	0	0.0%
(オペレーティング・マージン)	(19.2%)		(20.5%)	(+1.3%)		(20.3%)	(+1.1%)		(-0.2%)	
営業外損益	2,176		1,500	(676)		3,000	823		1,500	
経常利益	54,364		67,100	12,735	23.4%	68,600	14,235	26.2%	1,500	2.2%
特別損益	(3,735)		13,000	16,735		17,100	20,835		4,100	
税引前利益	50,628		80,100	29,471	58.2%	85,700	35,071	69.3%	5,600	7.0%
当期純利益	29,834		41,700	11,865	39.8%	47,700	17,865	59.9%	6,000	14.4%
1株当たり配当金	26.0円		28.0円			28.0円				

(オペレーティング・マージン) = 営業利益/売上総利益

のれん等償却額	3,615		5,900	2,284	63.2%	6,700	3,084	85.3%	800	13.6%
のれん償却前営業利益	55,803		71,500	15,696	28.1%	72,300	16,496	29.6%	800	1.1%
のれん償却前 オペレーティング・マージン	20.5%		22.3%	(+1.8%)		22.3%	(+1.8%)		(+0.0%)	

- (注) ① のれん等償却額とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等のこと。
 ② のれん償却前営業利益とは、企業買収によって生じるのれんの償却額等を除外して算出される営業利益のこと。
 ③ 当期純利益とは、親会社株主に帰属する当期純利益のこと。

中期経営計画の進捗状況

【注】各頁における略称は下記のとおり

(HC) : 博報堂DYホールディングス、(H) : 博報堂、(D) : 大広、(Y) : 読売広告社、

(MP) : 博報堂DYメディアパートナーズ、(HDYD) : 博報堂DYデジタル、

(DACHD) : D.A.コンソーシアムホールディングス、

(DAC) : デジタル・アドタイジング・コンソーシアム、(P1) : プラットフォーム・ワン

中期経営計画（2015年3月期～2019年3月期：5カ年計画）

<p>中期基本戦略</p>	<p>企業のベスト・マーケティング・パートナーとして、世界一級のマーケティングサービス企業集団を目指す。</p> <p>先進的かつ創造的な統合マーケティング・ソリューションの提供を通じて、新たな市場やムーブメントを創造し、社会/生活者に活力を与え続ける存在になる。</p>
<p>成長ドライバー</p>	<ul style="list-style-type: none"> ● “生活者データ・ドリブン” マーケティング対応力の強化 ● アジアを中心とした新興国での体制強化 ● “専門性” と “先進性” の継続的な取り込み <p style="text-align: center;">▲</p> <p style="text-align: center;">スピーディかつ着実な成長を支える「積極的な投資戦略」</p>
<p>成長のイメージ</p>	<p>計画期間中の「売上総利益増加額に占める割合」※2</p> <ul style="list-style-type: none"> ● オーガニック : M&A = 50 : 50 ● 国内 : 海外 = 50 : 50 <p>(2019年3月期の売上総利益に占める海外比率を「20%」へ)</p>
<p>新中期経営目標※1 (2019年3月期)</p>	<p>のれん償却前営業利益 : 570億円</p> <p>〈重点指標〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 売上総利益年平均成長率※2 : +7～10% ● のれん償却前^oレーティング・マージン : 18～20% ● のれん償却前ROE : 10%以上

※1 当初掲げた経営目標を達成したため、2016年11月に上方修正した計画値

※2 売総増加額に占める割合は計画期間内（5カ年）の増加額、年平均成長率は2016年3月期～2019年3月期間の年平均成長率

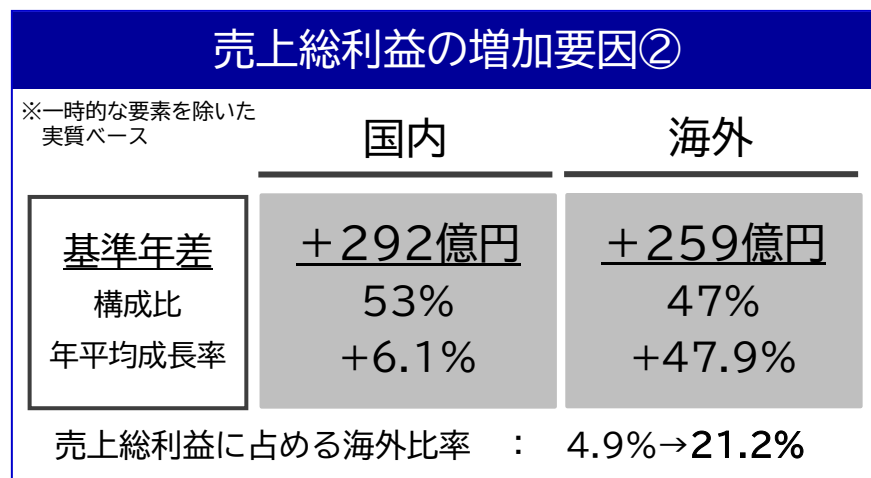
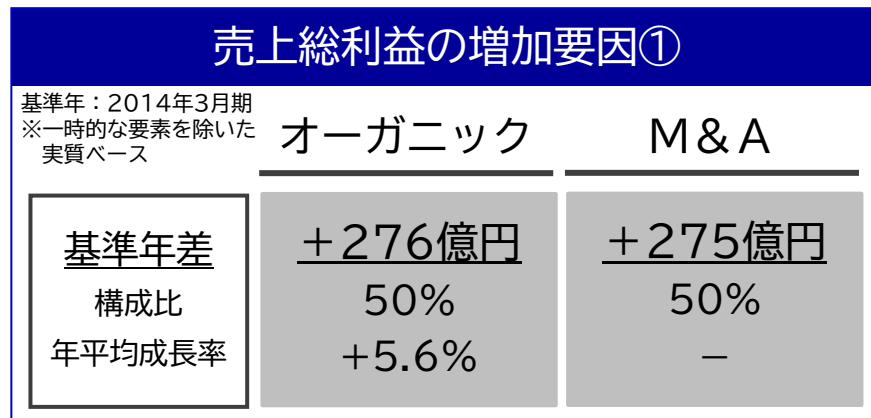
2019年3月期上期における進捗総括

実質ベース
(一時的な押し上げ影響除き)

株式売却による一時的な押し上げ影響を除いた、実質的な売上総利益の伸びは、中期経営目標見直し後、年率+11.1%。海外比率も21.2%まで拡大。



※実質ベース (一時的な押し上げ影響除き) : メルカリ株式売却の影響を除外した数値



※オーガニック増分：既存事業会社およびLP/ア外等新規拠点における中計期間の売総増分の累計
※M&A増分：中計期間にP/L取り込みを行ったM&A対象会社の売総総額 (M&A後の対象会社の成長分を含む)

3つの成長ドライバーを中心とした主な強化施策

- 中期経営計画にて掲げた3つの成長ドライバーを中心に、体制や対応力を強化。

主な強化施策

“生活者データ・ドリブン” マーケティング対応力の強化

アジアにおける体制の強化

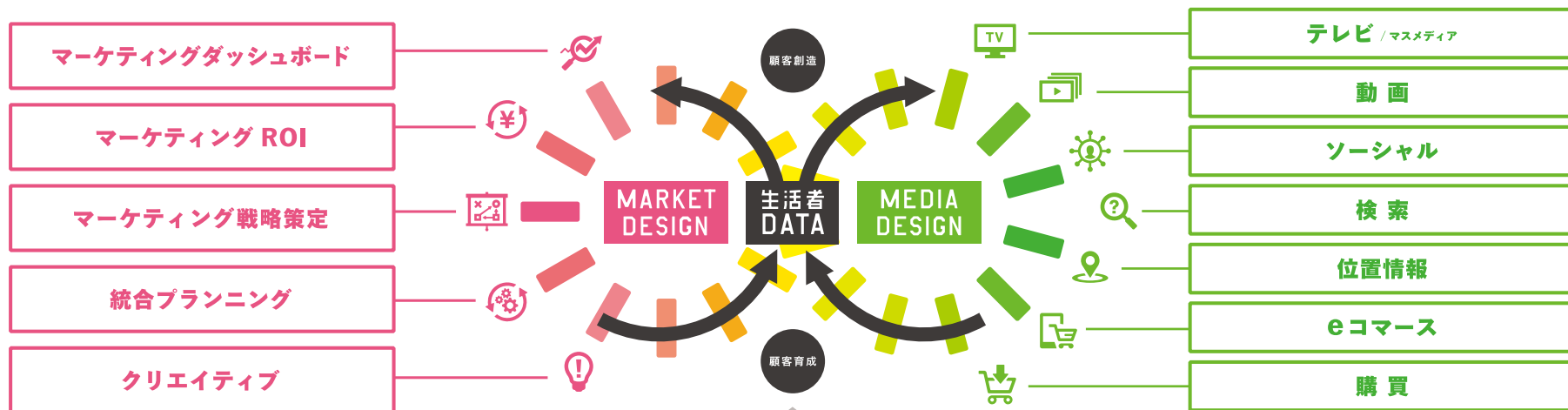
“専門性” と “先進性” の継続的な取込み

“生活者データ・ドリブン” マーケティング対応力の強化



生活者データ・ドリブン・マーケティング

マーケティングソリューション



データ・システム構築

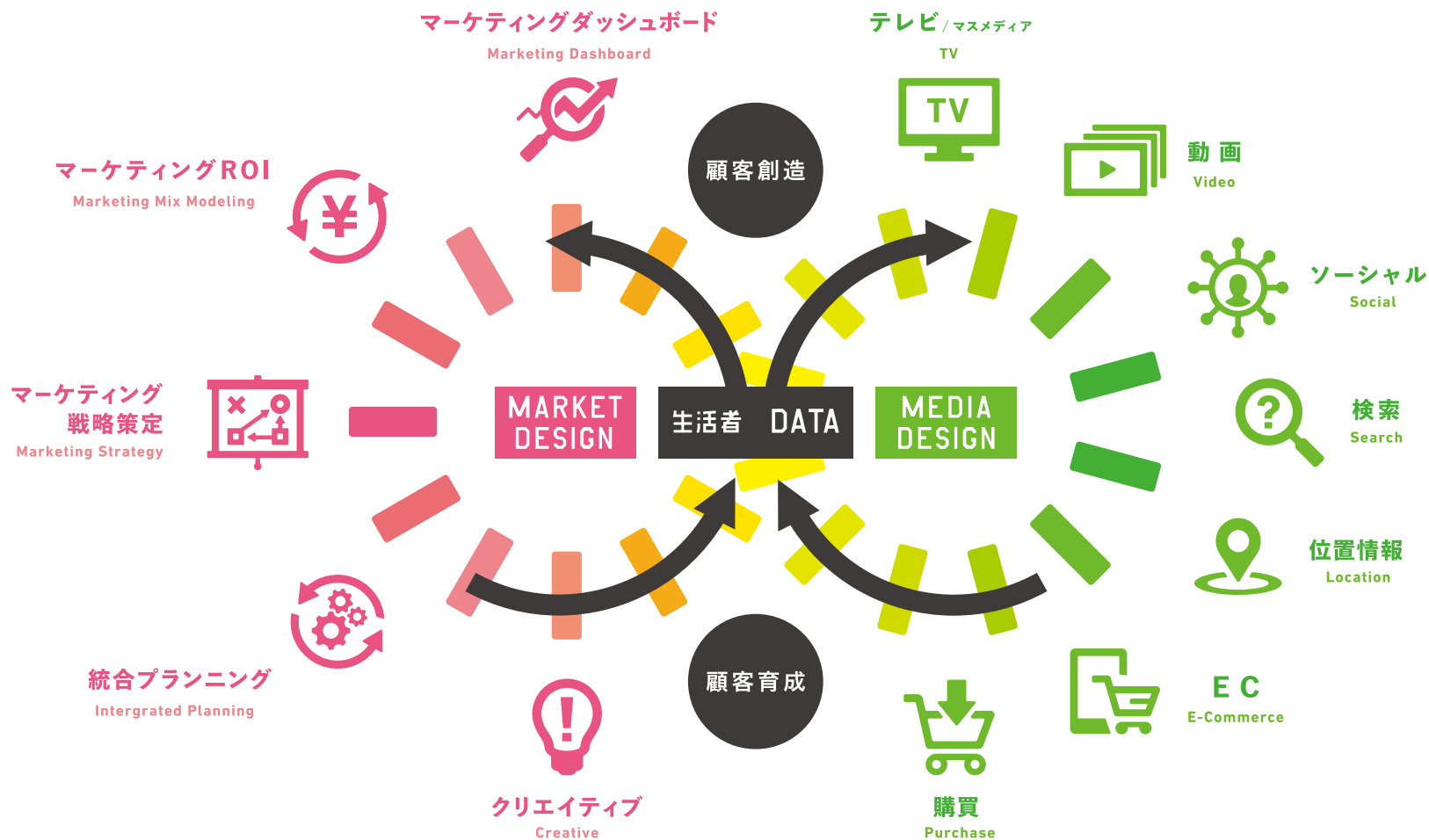


基盤テクノロジー



“生活者データ・ドリブン” マーケティング対応力の強化

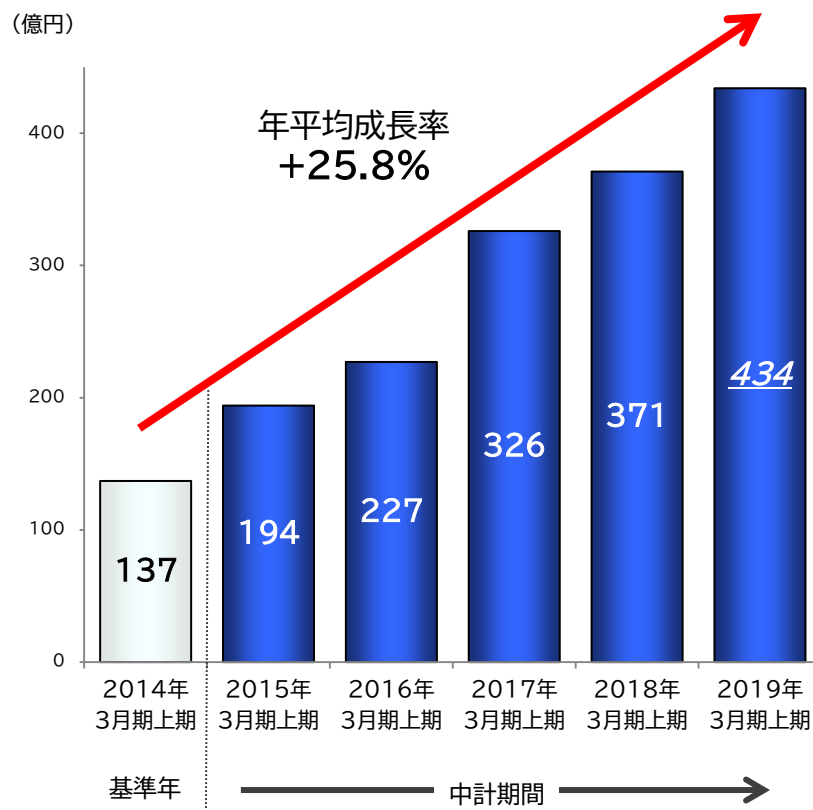
生活者 DATA WORKS™



“生活者データ・ドリブン” マーケティング対応力の強化

- 同領域の取組みとの関係性が深い「インターネットメディア売上高」が、マスメディアとの統合を推進する広告事業会社において、年率+25.8%で成長するなど、効果が顕在化。

博報堂/大広/読売広告社3社の インターネットメディア売上高推移



トピックス

<安全なデータ活用基盤の構築>

安全にデータを連携・統合できる基盤の実装

- データ・エクチェンジ・プラットフォーム設立準備室の設置 (HC)
- データ連携の安全性を高める「分散型台帳技術」の活用
- NTTデータとの協業を開始 (HC)

<テクノロジー強化>

クリエイティブテクノロジーの研究開発組織の始動

- Creative Technology Lab (DACHD)

<デジタル広告の環境整備>

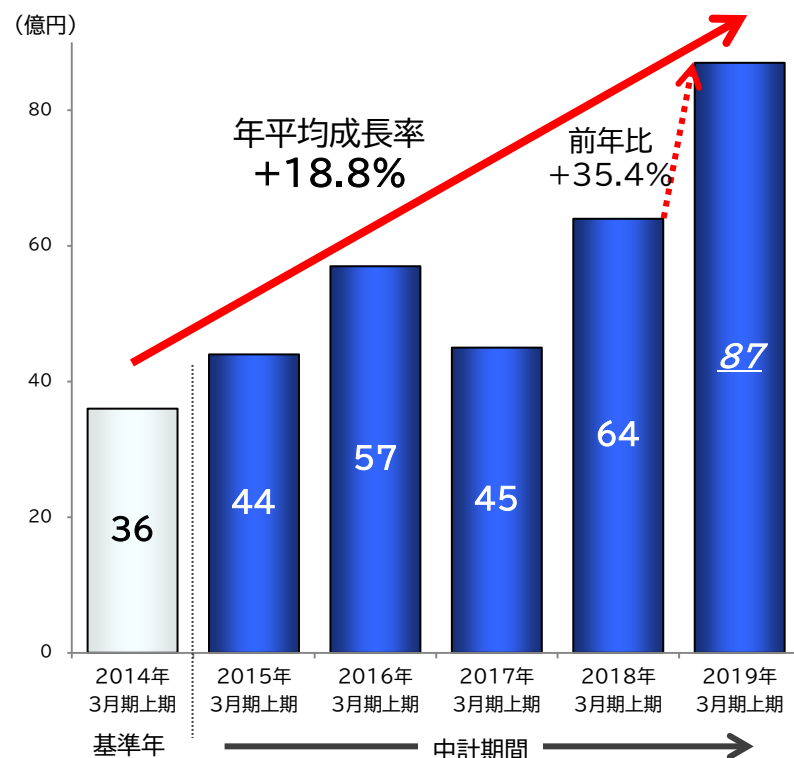
ブランドセーフティを担保するデジタル広告配信の取組み強化

- Agency Whitelistの提供開始 (MP、HDYD、DAC、P1)

アジアにおける体制の強化

- アジアの売上総利益は、M&Aによる押し上げもあり、前年比+35.4%と大幅に伸長。中華圏・アセアン等、全てのエリアで前年を上回り、順調に拡大。
- 統合マーケティング・ソリューション提供体制や、データ利活用の体制を積極的に強化。

アジアの売上総利益



※アジア：中華圏やアセアン諸国の他、韓国、インド等（オセアニアは除く）
 ※連結子会社の単純合算ベース

トピックス

<統合マーケティング・ソリューションの提供体制の強化>

M&Aによる機能拡充 (クリエイティブ / アクティベーション)

- フィリピン：Beginnings Communications (H)
eNAV Logistics Management Services (H)
- インド：Daiko From Here On Communications (D)

<データ利活用の体制強化>

中国でのプラットフォームとの連携強化

- バイドウとの戦略的パートナーシップ締結 (H)
- ベトナムでのオフショア開発拠点の整備
- DAC Data Science Vietnam (DAC)

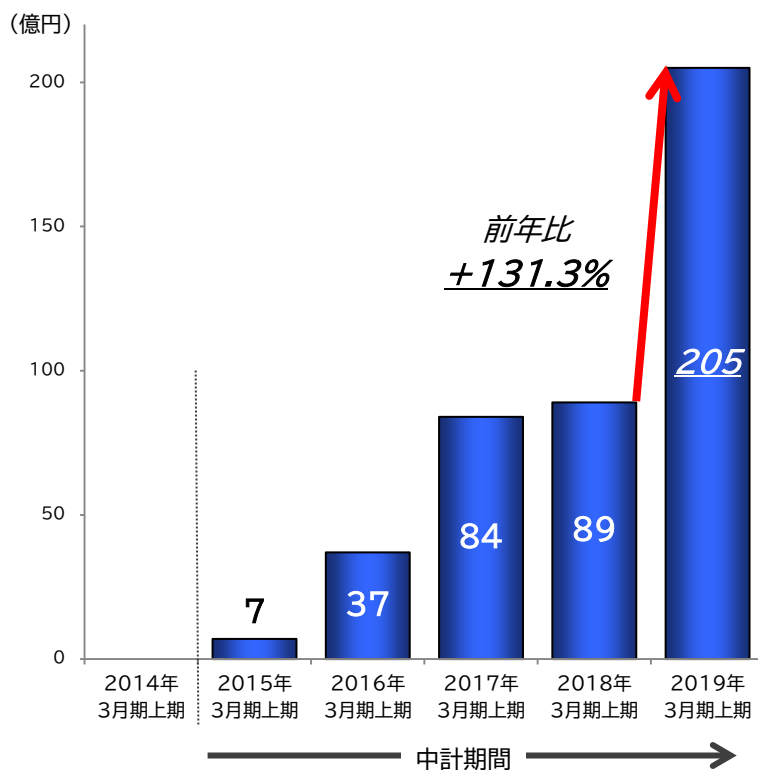
<アジアにおけるプレゼンス向上>

博報堂マレーシアが、マレーシアKancil Awards 2018にて、Agency of the Yearを受賞 (H)

“専門性” と “先進性” の継続的な取込み

- kyuの売上総利益は、上期で205億円と、前年の2倍以上の規模まで拡大。
- 2014年5月の設立以来、様々な領域のユニークで先進的な会社をメンバーに加え、9社10ブランドで構成する共同体へ成長。

kyuの売上総利益の推移



kyuメンバー



※ Red PeakとInfraredはRed Peak Group内の別ブランド
 ※ C2 Internationalは持分法適用会社

2018年10月末をもって、
D.A.コンソーシアムホールディングスを完全子会社化

- 意思決定の迅速化、経営の自由度の向上により、グループ経営基盤を強化
- 当社グループ全体最適の視点で、経営資源を機動的に活用



成長するデジタル領域での「確固たる優位性」の獲得

- ① インターネット広告領域における成長の加速
 - ✓ 体制強化/業務改善の推進により、質の高いサービス提供と生産性向上を両立
- ② マスメディアを含むあらゆるメディア領域におけるデジタル対応力の強化
 - ✓ インターネットメディアのみならず、デジタル化が進むあらゆるメディアへの対応力を強化
- ③ データ/テクノロジー領域の強化
 - ✓ データの多様化/多量化が進む中、生活者DMPの更なる強化を推進
 - ✓ マーケティングテクノロジーとアドテクノロジーを掛け合わせ、各種ツールやソリューションの開発を加速

Hakuhodo DY holdings

博報堂DYホールディングス

本資料では、株式会社博報堂がユニバーサルデザインの発想に基づき、誤認を防ぐこと、可読性を高めることを目的に、株式会社タイプバンク、慶應義塾大学と共同開発した独自のフォントである「つたわるフォント」を使用しています。

